

Manabin

FREE

12月号
まな便

manami→ru [まなみーる岩見沢市民会館・文化センター広報誌]

<今月の特集>

岩見沢市緑陵高等学校
第23回課題研究発表会

MANARECO in STORE LIVE インタビュー

今月の特集



岩見沢緑陵高等学校 第23回 課題研究発表会 12月15日(土) 9時00分開場 9時15分開始 12時45分終了予定

[会場] 大ホール 入場無料

Hokkaido Iwamizawa Ryokuryo High School

課題研究発表会とは?
情報コミュニケーション科の3年生が14の班に分かれ、地域理解や地域貢献をテーマに様々なイベントを企画したり参加したり、さまざまな形で地域と関わらせていただいています。生徒は、課題研究の活動を通じて地域のすばらしさ、また抱えている問題を知り、それを解決するための方法について考え行動することを学んでいます。それは今後、彼ら彼女らの生活の大きな糧になるでしょう。紙面を通じて本校の情報コミュニケーション科の活動を知っていただき、ぜひ12/15(土)の発表会に足を運んでいただければ幸いです。



新企画

MANARECO

まなレコとは?
まなみーる岩見沢市民会館で行っている、岩見沢ゆかりのアーティストのCD販売企画をリニューアルし、まなみーるレコーズ略して「まなレコ」と名づけました。まなレコin STORE LIVE第3弾は岩見沢を拠点に弾き語りの音楽活動をしているhopesign(ホープサイン)さんです!是非ご来場下さい!!

- **ホープサインさんの音楽の経緯をお聞かせ頂けますか?**
父親が声別で炭坑夫をやっていたのですが、閉山があって、その影響で岩見沢に引っ越してきたのが小学校3年生のときでした。駒大付属岩見沢高等学校に進学し、小学校からの幼なじみとバンドを始めたんです。このときから高校卒業後も自分は音楽をずっと続けていこうって決めました。
- **影響を受けたミュージシャン・音楽の話をお聞かせ下さい。**
影響を受けた音楽はパンクロックです。未だにパンクロックを聴く頻度は高いですし、ワンツースリーフォーで始めて3分以内で収まるのが大好きですね。影響を受けたミュージシャンはTHE BLUE HEARTSです。中学校に上がったときに周りの友達も聴いていて、THE BLUE HEARTSを通じて仲間が出来たみたいなのもあります。
- **現在の弾き語りのスタイルでパンクから影響を受けているのは意外でした。**
そうですね。現在のスタイルはガットギターで弾き語りですが、自分は今でもバンクスだと思っています。
- **作詞・作曲される中で心がけていることや、歌を通して伝えたいことなどはありますか?**
作詞は、言葉の選び方とか、言葉の繋ぎ方、単語と単語の繋ぎ方とかは気をつけるようにしています。あまり人のしていない表現の仕方、伝えられる方法はないかな?とか、分かり易い言葉を使いながらも、ちょっと人と違う繋ぎ方、紡ぎ方みたいなもので詞を書けたらなと思っています。あとは言葉と言葉の隙間ですね。聴いてくれた人が、その言葉を聴いてイメージできる隙間・行間を作りたいと思っています。
- **岩見沢への想いなどございましたらお聞かせ下さい。**
20代前半のときに、岩見沢ではもう無理だと思って出たんです。でも戻ってこようと思ったのは、岩見沢の良さとか可能性とかに気付けたからです。今は道内外でライブを年間170、180本行っていますが、岩見沢から発信することは面白い、面白いことができるかもしれないと思っています。そしてこの街には音楽を好きな人が沢山いると感じますし、岩見沢の先輩ミュージシャン達が培ってきたことを尊重して、踏まえながらも、僕のやり方でもっと音楽で街を活性化させたいなと思っています。



MANARECO inSTORE
LIVE 2018
12/21 [金] 18:00~18:40
観覧無料

hopesign インタビュー 第3弾

@まなみーる岩見沢市民会館ロビー (岩見沢市9条西4丁目1-1)
【主催】 NPO法人はまなすアート&ミュージック・プロダクション 【お問い合わせ】 0126-22-4235 (はまなすアート吉武)



【研究テーマ】
1班 「インバウンド」
Visit in Iwamizawa

「インバウンド」に着目。外国人に岩見沢の魅力を伝えることを目的に動画を制作する。動画ではオリジナルキャラクターが岩見沢の観光スポットを紹介したり、英訳したテロップを挿入することで、キャッチーで実用的な宣伝素材になるよう取り組む。



【研究テーマ】
2班 「交通安全」高校生や高齢者を対象とした事故防止啓蒙

通学路において事故が起こりやすい箇所をリサーチ・マップ化。それを元に、自転車の正しい乗り方や交通安全意識を高めるパンフレットを制作し高校生を対象に配布する。また、振込め詐欺防止のフライヤーを制作し、年金受給日に銀行へ外出し高齢者へ配布。高校生や高齢者の交通安全・防犯意識向上を目的とする。



【研究テーマ】
3班 「岩見沢PR」
岩見沢を愛そうプロジェクト

岩見沢出身の作家・氷室冴子を題材としたプロジェクト。氷室冴子文学賞が発足した昨年より継続研究として2年目を迎える。今回は、若い世代への普及を目的としたウェブCMを制作しyoutube・Twitter等のSNS上で発信していく。CMの内容は氷室冴子作品からインスピレーションを受けたものであり、イラスト・アニメーション等は全編メンバーのオリジナルで制作していく。



【研究テーマ】
4班 「空デューニャ」
食でつながる国際交流

市内飲食店と協同し空知の地元食材を使用したリゾットを開発。偶然にも、地中海に浮かぶイタリア・サルデーニャ島は空知の形にそっくりなことから「空デューニャプロジェクト」と銘打つ。国際交流を「食」の観点から深めることが目的。



【研究テーマ】
5班 緑陵 History

緑陵の歴史を発掘・調査しWEBページで公開する。学校が公開している沿革・時事のみならず、知るひとぞ知るコアな歴史に掘り下げ、在校生やOB・OGが少しでも「いいね!」と思ってくれる媒体づくりに取り組む。



【研究テーマ】
6班 「スポーツ」
運動から始まる健康生活

高齢者を対象とした認知症予防に役立つ運動を考案。老人ホームや介護施設へ訪問し、チームが考案した脳トレや身体を使った運動をレクチャーする。その結果をデータにまとめ、どのような運動が認知症予防に効果的なのかを探る。



【研究テーマ】
7班 「高速道路」
SAから岩見沢の魅力を拡散

継続研究としては最長5年目となる。今回は、北海道の道路事情に高速道路がどのような役割を担っているかを研究するほか、岩見沢サービスエリアではオリジナルキャラクターをあしらったノベルティをドライバーに配布し、岩見沢や空知の魅力をPRしていく。



【研究テーマ】
8班 動物と岩見沢

野良犬・野良猫等の殺処分は岩見沢市内で減少傾向にあるが、これを限りなくゼロに近づけたいという思いから動物愛護を目的としたフライヤーを制作し、岩見沢保健所が主催する譲渡会で配布。啓発活動につとめる。



【研究テーマ】
9班 「健康」幸せと健康

「心の健康」に着目。ネガティブをポジティブに、消極的を積極的に、気持ちの持ち方ひとつでどのように変わるかを探る。チームメンバーが体験したことを元に、これから社会に出ていく仲間たちを後押ししたい。



【研究テーマ】
10班 緑陵の魅力を次世代へ
「我ら緑陵プレゼンター」

夢に見た高校生活。現実には「忙しく」「時間が無い」。このネガティブな気持ちを見つめ直し、心構えひとつで充実感に満ちあふれた高校生活となるよう変換したい。自分らの3年間を振り返り、後輩たちに緑陵の魅力を継承できるようにプレゼンする。



【研究テーマ】
11班 魅力ある商店街

小学生を対象としたスタンプラリーを中心市街地で実施。市内の菓子舗など6店舗を回遊させデータを集計。小学生やその親御さんたちの普段の行動をリサーチし、どのような「マチナカ」にすれば魅力的なのか?発見・提案したい。



【研究テーマ】
12班 「環境」私たちができる環境

この岩見沢・空知においても、野生のアライグマ等による農業被害が後を絶たず、その一方でハンターが不足している。このことに着目し、ハンターの資格・報酬など諸条件を掲載したフライヤーを制作。市民に配布・呼びかけをすることで、農業拡大への一助となりたい。



【研究テーマ】
13班 絵本プロジェクト

小さなお子さんに岩見沢の良き風景を知ってもらいたいという想いからスタート。未就学児童をターゲットとした手づくりの絵本を製作し、実際に幼稚園・保育園に出向き子どもたちに読み聞かせを行う。絵本のモチーフには「バラ園」「遊園地」など、岩見沢の観光スポットが描かれる。



【研究テーマ】
14班 「保育」ゴールデンエイジ
(黄金期)を育てよう

「数字遊び」をルールに、子どもたちが取っつきやすいカードゲームを考案。市内の児童館を利用する小学生に遊んでもらうとともに、活動に対する評価や感想等を集計する。算数に対する苦手意識を少しでも払拭させたい。



12月の催し物案内

Event info

行事名	開場・開演-終演	会場	入場料	主催者・問合せ先
1日(土) SMILE DANCE FESTIVAL Vol.3	15:30・16:00-20:00	大ホール	3才以上500円 窓口取扱	090-5951-7839 実行委員会代表・倉田
1日(土) 第39回 中央保育園 発表会	9:00・9:30~	中ホール	入場無料	0126-25-0842 中央保育園
2日(日) 若きピアニストによるコンサート in Iwamizawa	13:00・13:30-15:30	大ホール	500円	0126-22-6220 事務局:(株)北海道教育楽器
2日(日) 坂井音楽教室 発表会	12:30・13:00-	中ホール	入場無料	25-3043 坂井
3日(月) 成年後見制度 パネル展 8日(土) 成年後見制度講演会 ※手話通訳あり	【パネル展】 3日(月) 13:00~ 8日(土) 15:30 【講演会】 8日(土) 13:00-13:30-15:30	1階ロビー 中ホール	入場無料	0126-35-5210 岩見沢市社会福祉協議会 瀬野尾
9日(日) 札幌交響楽団演奏会 まなみーるDEクラシック2018	14:30・15:00~	大ホール	指定席 2,500円 大人自由席 2,000円 大学生以下自由席 1,000円 小学生 無料 ※保護者同伴で自由席無料 ※当日 500円増 窓口取扱	0126-22-4235 はまなすアート
9日(日) 高橋ピアノ教室 発表会	13:00・13:30-15:30	中ホール	入場無料	0126-24-2494 高橋
11日(火) 平成30年度 北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科 音楽文化専攻 定期演奏会	18:00・18:30-20:30	大ホール	入場無料 ※要整理券 窓口取扱	080-6091-6013 原田
15日(土) 岩見沢緑陵高等学校 第23回課題研究発表会	9:00・9:15-12:45	大ホール	入場無料	0126-22-1851 岩見沢緑陵高等学校 川崎
15・16日(土日) 第11回 酒井音楽教室 発表会	15日 一部 13:30-15:40 二部 17:00-19:30 16日 三部 10:00-11:30 四部 12:30-14:20	中ホール	入場無料	0126-20-1110 酒井
21日(金) MANARECO in STORE LIVE 2018 hopesign	18:00-18:40	1階ロビー	観覧無料	0126-22-4235 はまなすアート 吉武
23日(日) 第2回 北海道太鼓ジュニアコンクール	11:30・12:00~	大ホール	前売り 1,500円 当日 1,800円 窓口取扱	0126-26-2825 日本太鼓財団 北海道道西支部 秦野
23日(日) Piano Rythmique Concert 2018	12:15・12:30-16:00予定	中ホール	入場無料	080-1872-3227 内田ピアノリトミック 内田
24日(月) 第3回 ホワイトコンサート	13:30・14:00-16:00	大ホール	入場無料	0126-22-0329 東光中学校 山本
24日(月) 楽美 5周年記念発表会	未定	中ホール	未定	070-6603-0372 楽美サークル・富田

Information

優先予約開始

5月1日より、岩見沢市内に拠点を置く団体、個人(学校、幼稚園・保育園を含む)でのご利用に限り、大・中ホール本番公演の優先予約を開始しました。

岩見沢市内
の団体・個人でのご利用

本番公演ご利用
※リハーサルを含めた3日間まで



<優先予約>

13ヶ月前、月始め営業日の正午

- ※ ご予約が多数ある場合は抽選となります。
- ※ 抽選の場合 減免を受けられない団体が優先となります。
- ※ 詳細/ご不明な点がございましたら、まなみーる事務局(0126-22-4233)までお問い合わせください。



ご注意

練習のみのご利用は従来通りです。

岩見沢市内
の団体・個人でのご利用



ホール

練習のみご利用は従来通り
<1年前の先着順>



小部屋

ご利用は従来通り
<3ヶ月前の先着順>

【お問い合わせ先】



発行元/まなみーる岩見沢市民会館・文化センター指定管理
NPO法人はまなすアート&ミュージック・プロダクション

まなみーる岩見沢市民会館・文化センター

〒068-0029 北海道岩見沢市9条西4丁目1 TEL 0126-22-4233/FAX 011-351-2556

開館時間 午前9時~午後10時 / 休館日 年末年始(12月29日~1月3日)



PCサイト www.manamiru.jp

スマホサイトはこちら <http://www.manamiru.jp/sp/>

ACCESS アクセス



JR函館本線 岩見沢駅下車 徒歩 約10分

バス 駅前バスターミナルから中央バスで高速岩見沢号、かえて団地循環線、南町・春日循環線、万字線、幌向線「市民会館前」下車 徒歩1分

発行 NPO法人はまなすアート&ミュージック・プロダクション(まなみーる岩見沢市民会館・文化センター指定管理者)

企画・製作 Manabin 編集部/小澤美智代、佐々木章乃、竹内 恭平、真野 隆徳、吉武 裕二